

縮刷版CD-ROM 自動車産業レポート

2000年～2008年
(PDF型式)

- ◆ 国内外自動車統計 (生産・販売・輸出台数、設備投資・研究開発費)
- ◆ 部品/カーエレクトロニクスシステム流通マトリクス
- ◆ 材料動向、モジュール化、軽量化動向
 - ◆ ITS、新技術、次世代自動車
 - ◆ 海外展開、現地化動向
 - ◆ 企業の世紀戦略
 - ◆ 新型車情報

対応ビューア Adobe Reader、文字検索機能付き
Windows/Macintosh 共通

■ 価格：79,800円
◆ 読者価格：29,400円

(価格は税込、送料込み)

株式会社 **アイアールシー**

本社：〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225
I R C 東京：〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL 03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

<http://www.eIRC.co.jp> でも調査資料の詳細がご覧いただけます。

【自動車産業レポート 縮刷版 CD-ROM の御案内】

自動車産業レポート9年分216冊をコンパクトに保存できます。

2000年1月10日号から2008年12月25日号までの全記事、約5,200ページをCD-ROMに収録。PDF形式での収録により記事の全文はもちろん、図表・画面などに至るまでレポートのレイアウトそのままにパソコン上で閲覧できます。また、レポートのデータをパソコンのハードディスクにインストールして使用できます。

記事内容

- [新 型 車] ◆ [特 集 号] ◆年1回、自動車メーカーのモデル別生産・販売台数を掲載。
◆毎年1月10日号、25日号に、前年市場投入された新型車を、採用された新技術内容も含めて詳細に解説。
- [特 集] ◆全自動車メーカーの国内生産・販売計画、設備投資計画、海外生産計画・実績、北米/欧州での生産計画・実績を掲載。
◆安全・環境対策部品の採用動向や部品メーカーの世紀戦略を集中的に調査、掲載。
- [企 業 動 向] ◆拡大する系列外納入や活発化する海外部品メーカーの日本進出などを調査、掲載。
- [材 料 動 向] ◆コスト減、環境保全で多様化する自動車材料を集中的に調査、掲載。
- [軽 量 化] ◆モジュール化、材料転換などによって加速する自動車部品の軽量化を詳細に調査、掲載。
- [海 外 特 集] ◆米国自動車業界をはじめ、欧州、中国、東南アジアなど世界各国の自動車メーカー、部品メーカーの状況や、日本からの進出、輸出計画などを詳細に調査、掲載。
- [部 品 動 向] ◆自動車部品/システムの開発・採用動向と自動車メーカーによる調達状況を短期連載方式で集中的に調査、掲載。
- [統 計 資 料] ◆毎月、国内における自動車の月別生産、販売、輸出台数を掲載。公式な統計資料として保存できるほか、前年同期比、シェアも算出した実践的資料。
その他、[新技術]、[樹脂化] など、自動車産業に携わる読者諸兄に実践的に役立つ情報として掲載。

【定期掲載】 ※ () 内は、毎年の掲載号

- 全自動車メーカーの生産・販売計画〈歴年ベース〉 (2月10日号) 国内四輪車・二輪車メーカー全社の前年実績と本年の計画
- 全自動車メーカーの生産・販売計画〈年度ベース〉 (5月25日号) 国内四輪車メーカー全社の年度ベース実績
- 上半期の生産実績と下半期、年間の生産見通し (8月25日号) 対年初計画の達成状況から下期修正計画とIRC予測
- 自動車メーカー各社の設備投資計画 (6月25日号) 新型車対応、研究開発投資などを前年実績と比較して掲載
- 自動車メーカー各社の海外生産計画 (2月25日号) 現地化が進む海外生産の前年実績と本年の計画
- 日系メーカーの北米/欧州生産計画 (3月10日号/4月25日号) 新規プロジェクト相次ぐ北米/欧州での生産計画
- 乗用車・RVメーカーの本年フルモデルチェンジ計画 (2月10日号) 質的転換期を迎えた自動車モデルチェンジ

掲載記事より一部を紹介

特集

- ☆飛躍へ向け布石、部品メーカー各社の新世紀戦略 (00.11.25～)
- ☆欧州向けに拡大、投入進むディーゼルエンジン車 (05.06.25～06.12.25)
- ☆新車投入と効率化で進む、生産車種の移管・再編 (04.12.10～06.06.10)

業界 / 企業動向

- ☆自動車業界、好況受け内外で工場の新増設を計画 (06.09.25～)
- ☆マツダ、2010年代へ向け技術開発計画を発表 (07.04.25)
- ☆国際的再編で活発化する外資メーカーの日本進出 (00.04.25～03.11.25)

技術 / R&D

- ☆軽量化 / 環境対応で採用増、樹脂部品の生産状況 (08.02.10～)
- ☆モジュール・材料転換により進展する部品軽量化 (05.12.10～07.12.25)
- ☆保安基準の改正を背景に高度化、自動車安全技術 (04.02.25～07.05.10)

部品調達

- ☆トヨタ自動車、LSにHV用2URエンジン開発 (07.06.25～07.07.10)
- ☆信頼性向上で増加、タイミングチェーン採用動向 (02.10.25～03.06.10)
- ☆世界規模で需要が拡大、電動パワーステアリング (01.09.25～02.07.25)

海外 / 輸入車

- ☆経済成長と外資の参入で急成長、中国自動車産業 (03.04.10～)
- ☆4社が現地生産へ、自動車メーカーのロシア進出 (07.07.25)
- ☆国際再編下、重要性増す部品メーカーの海外展開 (00.02.10～06.08.10)

日本メーカーの地域別			
メーカー	CUV<クロスユーティリティ>	日本	前年比
トヨタ自動車	RAV4	244,370	108.9
	クルーガーV	155,510	121.5
	ハリアー	93,799	90.4
	計	493,679	108.2
日産自動車	V-TRAIL	107,642	160.6

本社拠地	江蘇省南京市	総経理	-
主要傘下メーカー	所在地	生産	
躍進軽型自動車 股!有限公司	江蘇省南京市	<躍進ブランド> 小型トラック(14・ ピックアップトラ SUVバン	
南京依維柯汽車 有限公司 (南京Iveco)	南京市黒墨管路	デイリー・バンノ	
江蘇南亜自動車 有限公司	南京市	小型ハッチバック 小型セダン「西耶」	

インテークマニホールドの軽量化状況				
自動車メーカー	重量	軽量化 比率	製造メーカー	生産量
軽量化内容 (アルミ合金鋳物製からPA製への転換)				
ホンダ	2~3kg	30~40%	ケーヒン	45
			マレフィルター システムズ	8
三菱自動車	0.8~3kg	30~40%	トヨタ紡織	7
			シーメンスVDO オートモティブ	4
富士重工	0.8~3kg	30~40%	東京濾器	17
			マレフィルター システムズ	2
軽量化内容 (樹脂化、吸気系部品のモジュール化による部)				
トヨタ自動車 ホンダ 三菱自動車	-	10~40%	トヨタ自動車 愛三工業 ケーヒン デンソー	-
軽量化内容 (アルミ合金鋳物製からスチールパイプ製への)				
ダイハツ トヨタ自動車	3.5~ 4.5kg	5~15%	フタバ産業	5 3

◆ 申込方法



FAX 0120-020-472

電話 052-451-8221(代)
03-3255-3461(代)

※フリーダイヤルFaxをご使用になれない場合は、Fax 052-451-8246 をダイヤルしてください。また、電話による受け付けも行っております。

株式会社 アイアールシー 営業部

本社：〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL.052-451-8221(代) FAX 052-451-8225
I R C 東京：〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL.03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

〈 I R C 行 オーダーフォーム 〉

※自動車産業レポートと同時に申し込まれた場合、縮刷版CD-ROMは読者価格でお求め頂けます。

縮刷版CD-ROM 2000年～2008年 自動車産業レポート (対応ビューア Adobe Reader、文字検索機能付き)	価格：79,800円	部
	読者価格：29,400円	部
自動車産業レポート 発行：月2回(毎月10・25日) 年1回特集号 体裁：B5判 24頁	年間：50,400円	部
	半年：27,300円	部

■当社の価格および読者価格は、消費税込、送料込み価格です。但し、海外への発送費はお客様負担となります。

◎封筒に印刷してあります顧客ラベルで、住所・担当者変更等がございましたら、このオーダーフォームに新旧をご記入の上、ご連絡ください。

会社名：

住所：〒

電話：

F a x：

購入部課：

担当者(氏名)：

印

フルネームで
ご記入ください。

役 職：

通信(見計り希望など)：

自動車産業レポート

○チェック

※1ヶ月間の無料見本誌送付を希望 []